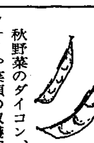
家庭園芸　サヤエンドウのタネまき



秋野菜のダイコン、ハクサイや菜類の収穫期に入りますと、畑の仕事も一段落ということになりますが、同時に空き畑が目立ってきます。これからの作付けといいますと、サヤエンドウのタネまき。春先の独特の味覚は格別なものがあります。エンドウは生育の初期は低温に強いのですが、生長すると寒害や雪害を受けやすくなります。タネまきの時期は十一月中・下旬が最適ですが、十二月の上旬までまけます。春まきも可能です。注意すべき点としては①酸性の土壌を嫌うので、十分に石灰（一平方㍍当り一五〇㌘くらい）を施すこと②連作を嫌うので五～六年作ったことのない場所を選ぶこと③湿害に弱いので排水を良好にする――などです。あぜ幅七五～九〇㌢に株間二〇～三〇㌢とし、一カ所三～四粒（発芽後一～二本に間引く）をまきます。つる性のキヌザヤ系は広く、小柄な鈴成砂糖系は狭くします。ほかに、サヤ、実ともに食べられるスナップエンドウが最近出回っていますが、越冬が難しいので春まきにした方が無難でしょう。

（園芸センター）

シートベルト・ヘルメット着用を推進
両川地区をモデル指定

市では、このたび両川地区をシートベルト・ヘルメット着用モデル地区第一号に指定、交通安全意識の向上と実践の励行を推進すると共に、周辺地域への波及、拡大を図ります。

今年市内で発生した交通事故による死者は十六人。そのうち、自動車とバイクによる死者七人は、すべてシートベルトやヘルメットを着用していませんでした。

シートベルトを着けていないために死亡する率は、着用時の九倍にもなると言われています。

シートベルト着用率は、運転者の場合、県一六・八％に対し、本市は一〇・〇％、ヘルメットも、県七三・五％に対して四七・八％と低くなっています。

モデル指定を受けた両川地区では、今年度から三カ年で、地区内の着用率をシートベルトで四〇％、ヘルメットは七〇％以上に向上させることを目標としています。

今回指定された両川地区（人口四千五百十四人、九百九十三世帯）は、小阿賀野川を挟んで新津市と境を接する地域で、地区内の割野は「二十世紀」、「新興」（梨）の産地として有名です。

両川地区は日ごろ交通安全運動が活発で、モデル地区にふさわしい実践活動が期待できます。

両川地区では、全家庭へ定期的に啓もう紙を配布するほか、広報車による街頭広報や、「着用意識調査」を実施します。

両川地区の連合婦人会長で、交通安全母の会副会長でもある**曽田ヨリ**さんは「母の会では、毎月五のつく日に街頭で、また、月一回広報車で交通安全を呼び掛けています。今回モデル地区に指定され、今まで以上に力が入ります。地区の皆さんには、シートベルト・ヘルメットを着用して安全運転に心がけてほしいものですね」と力強く話してくれました。

「シートベルトをしっかり締めて下さいね」（両川連絡所前で）

来年成人式を迎える皆さんへ
記念講座「はたちのきみへ」

「成人式は参加するだけではつまらない」という皆さん、もう少し積極的にかかわって成人ということ、そしてこれからの人生のこと――など大勢の仲間といっしょに考えてみませんか。

対象　昭和三十九年四月二日から四十年四月一日までの間に生まれた人三十人

会場　市青年の家（弁天三）

月日・テーマ　11/22出合いを楽しく　11/29お互いをよりよく知ろう　12/6「成人の日」を考えよう　12/13恋愛の心理学　12/20香港の若者からのメッセージ　12/27はたちのきみたちへ　1/8みんなで作る日　1/10青年活動家を招いて　※時間はいずれも午後六時半から八時半、参加費は無料。申し込みは電話で市社会教育課へ

市職員（看護婦など）を募集
申し込みは明日から

受験資格

〈看護婦・看護士〉

昭和二十九年四月二日以降に生まれ、次のいずれかに該当する人

㋐看護婦、看護士免許を持っている人

㋑保健婦助産婦看護婦法による看護婦学校、または看護婦養成所を昭和六十年三月三十一日までに卒業し、看護婦、または看護士免許を取得する見込みの人

〈助産婦〉

昭和二十九年四月二日以降に生まれ、次のいずれかに該当する女性

㋐助産婦免許を持っている人

㋑保健婦助産婦看護婦法による助産婦学校、または助産婦養成所を昭和六十年三月三十一日までに卒業し、助産婦免許を取得する見込みの人

〈視能訓練士〉

昭和三十四年四月二日以降に生まれ、次のいずれかに該当する人

㋐視能訓練士免許を持っている人

㋑視能訓練士法による視能訓練士学校、または視能訓練士養成所を昭和六十年三月三十一日までに卒業し、視能訓練士免許を取得する見込みの人

〈給食・調理員（男子のみ）〉

昭和二十九年四月二日以降に生まれ、調理師免許を取得後、調理の実務経験が昭和六十年四月一日現在、三年以上になる男子（市民病院などで給食・調理の業務に従事、早朝出勤、夜間勤務など交替制の変則勤務のため男子に限ります）

〈寮母〉

昭和三十年四月二日から昭和三十七年四月一日までに生まれ、学校教育法に基づく短期大学卒業以下の学歴のある女性

採用試験

試験日（第一次）　十二月九日（水）

試験会場　市立沼垂高校

試験の内容（第一次試験）

●**筆記試験**…①教養試験②専門試験（看護婦、看護士、助産婦、視能訓練士のみ）

●**適性検査**

●**体力測定**（給食・調理員、寮母のみ）

※第二次試験は、第一次試験合格者を対象に後日実施。

試験案内（申込用紙）　市役所人事課で差し上げます。郵送希望の方は、①あて先を明記した返信用封筒（六十円切手を貼る）を同封して②請求する封筒の表に「案内請求」と朱書きして人事課（〒951西堀通六―八六六）へ。

申し込み日時　十一月十二日～二十四日午前八時半～午後五時（土曜日は正午まで）

※郵送申し込みの場合は、十一月二十四日当日消印有効

問い合わせ　人事課へ

ロータリークラブが
美術図書を寄贈

新潟国際ロータリークラブは、十月七日、県民会館で第二百五十六地区大会を開きましたが、これを記念して十月二十五日、西大畑の法務合同庁舎隣に建設中の美術館に、美術図書二百万円相当を寄贈しました。

寄贈された美術図書は、「世界の巨匠シリーズ」全五十九巻、「原色日本の美術」全三十二巻、「日展史、帝展編」全六巻など四百六十八冊です。

美術館は、総事業費約二十七億三千万円（用地費含む）、常設展示室や企画展示室、市民ギャラリーのほか、「実習室」や「講堂」、「図書室」「喫茶室」などが配置され、来年秋オープンします。

贈られた美術図書は「ロータリー文庫」として、館内の図書室に備えられる予定です。

福祉年金証書
（みどりの証書）
をお返しします

昭和五十九年度分の福祉年金を受けるために、八月に提出していただいた福祉年金証書（みどりの証書）の年金額が決定しましたので、証書をお返しします。

受け取り場所は「預り証」をよくお確かめのうえおいで下さい。

持参品　国民年金証書預り証、印鑑

国民年金保険料は年末調整の対象に

今年一年間国民年金保険料を納めた人は、七万三千八百六十円（ほかに付加保険料を納めている人は七万八千六百六十円）になります。

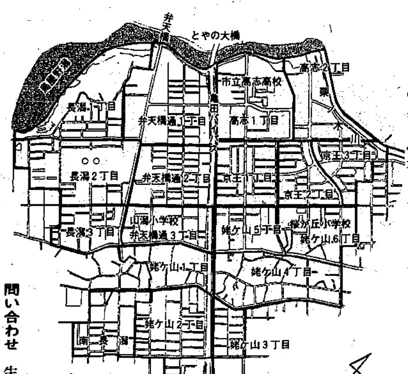
〈姥ケ山・長潟地区〉住居表示の実施案を告示

姥ケ山、長潟地区の住居表示を実施するため、実施計画区域内の町（字）の区域と名称変更について住居表示に関する法律に基づき次のように告示します。

期間　十一月十三日～十二月十二日

場所　市役所本庁舎、各地区事務所・連絡所の掲示場

問い合わせ　生活課住居表示係へ



石山地区公民館会場催し物
☎86―5631

🅾**年賀状講習会**（木版画）
日時　11月16日～12月7日毎週火、金曜日午後7時～9時（計6回）
経費　2,000円（材料費）　**定員**　20人
持参品　彫刻刀、バレン、古新聞、ボロ布
申し込み　11月15日までに会場へ

🅾**朗読をきくつどい**
日時　11月13日午前10時～正午
内容　源氏物語から「若紫」、詩ほか
経費　200円（茶菓代）
※入場整理券は公民館窓口にあります。

🅾**籐細工・一日講習会**
日時　11月26日午前10時～午後3時
材料費　クリスマスベル600円（経験者、ほかに木工ボンドを持参）手付きキャンデーかご350円（初心者）
持参品　昼食、はさみ、目打ち、ものさし、エプロン、タオル、筆記用具
定員　40人
申し込み　11月19日までに会場へ

🅾**マイスペース**（石山地区公民館3階）
グループ墨の書道展「今を書く」
日時　11月24～26日午前9時～午後4時

🅾**初心者ジャズダンス教室**
日時　11月22日から第1・2・4木曜日午後7時～9時
会場　大江山農村環境改善センター
対象　婦人50人　**運営費**　月1,000円
持参品　トレーニングウェア
申し込み　電話で会場（☎76―2691）へ

「子育て期をどのようにすごすか」
日時　11月21日午後1時半～3時半
会場　曽野木公民館
講師　古橋エツ子（婦人研究者の会）
申し込み　電話で会場（☎80―6810）へ

「いま・なぜ、そして―美術館」
新潟の美術文化のビジョンを考える
日時　11月17日午後2時～5時
会場　NSGアートミュウジアム（米山、新潟デザイン専門学校1階、入場無料）
講師　三木多聞（文化庁）、塩見隆之（いわき市立美術館長）
連絡先　皆川徳志（☎45―3381）へ

金管アンサンブル公開講座
日時　11月25日午後1時半～4時半
会場　音楽文化会館（無料）
講師　田宮堅二（トランペット奏者）
内容　モデルアンサンブルによる公開レッスン、ウォーミングアップの基礎練習
定員　100人（先着順）
申し込み　会場（☎24―5813）へ

年末・年始の家事に工夫と新しい発見を
リビング教室
会場　坂井輪地区公民館（☎69―2043）
申し込み　11月12日から電話で会場へ

月日	内容	時間
11・22	高屋富貴子“年賀はがき作成いろいろ”	午前十時～正午（材料費二千円）
11・29	山田美智子“衣類の管理”	
12・6	木村正直“冷凍食品などによる酒の肴”	
12・13	中沢令子“家具・家屋の管理”	
12・20	熊木喜代美“新潟のおせち料理”	

障子、ふすまの張り替え
日時　11月17日午後1時半～4時
会場　鳥屋野地区公民館
定員　30人（先着順）
申し込み　電話で会場（☎85―2371）へ